

## 四日市版コミュニティスクール報告書（平成30年度総括）

四日市市立 大池中 学校

校長 田中 久登

## 1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

保護者および地域住民が一定の責任を持って学校経営に参画し、学校教育活動の充実に向け、学校や保護者及び地域住民が協働し学校づくりビジョンに掲げる「つながる教育、つながりあう学校」の実現を目指します。

また、四日市版コミュニティスクールとしての取り組みを進めることで、県地区・三重地区にまたがる本校の校区に、地域・家庭・学校が一体となって子どもたちの健全育成を図るための子ども支援ネットワークの構築に努めていきます。

## 2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

### （1）教育活動の実践事例【地域とともにある学校づくりへの工夫】

#### ①大池中学校コミュニティスクール運営協議会

運営協議会は、本年度5回の会議を実施しました。各回とも各運営委員には、授業や学校行事（体育祭・文化祭・防災講演会）を参観していただくことで、生徒や保護者の実態を把握していただきました。

また、全国学力・学習調査やNRTの結果に基づく本校の状況分析、生徒・保護者および教職員による「学校自己評価の結果分析」などを提供しています。これらを踏まえ、学校の教育活動や運営方針等の状況について客観的な評価をいただくとともに、会議では学校に対する様々な角度からの助言をいただきました。



#### ②地域とつながる学習

地域とつながる学習として、中学生が地域の団体や施設に直接出かけることで、地域の方々との交流を深めることができました。

##### ア. 地域子ども教室の開催

本校の課題の一つでもある学習環境が整わない子どもたちに長期休業中（夏季休業・冬季休業）に学習支援の場を提供し、学習習慣の定着を図り学習意欲の向上を目的とする「地域子ども教室」を開催しました。CS委員をはじめ学生ボランティアの方々にも協力をしていただきました。



#### イ. 有志生徒による合唱

校区内にある「四日市消化器病センター」で合唱を披露しました。有志生徒による合唱は、施設の方々や地域の方々にも多くの感動を与え、温かい大きな拍手をいただきました。



#### ウ. 御池沼沢除草作業と学習

校区内にある「御池沼沢植物群落」(国指定天然記念物)について、1年生を中心に講師の方を招き、くわしく学習しました。その後、除草作業も行いました。地域にある自然についても認識を新たにすることができました。



### ③授業・学校行事等の公開

#### ア. 体育祭や文化祭などの参観

授業公開週間をはじめ、体育祭や文化祭等の学校行事に参観していただきました。委員の方には、授業だけでなく学校行事も参観していただくことで、生徒の日々の成長を見ていただく良い機会となりました。



### ④地域と協働した活動

#### ア. 竹谷川の清掃作業

文化部生徒を中心に「蛭が生息する竹谷川」の清掃作業をおこないました。地域の団体「蛭とさくらを守る会」などの地域団体とも協働して清掃作業を行いました。



#### イ. 職業体験学習

本校校区内にある「なし園」や「牧場」「福祉施設」を含め、50の事業所にお世話になりました。

生徒にとっては、地域にある事業所で体験させていただくことでより地域に対しての愛着が感じられる活動となりました。



#### ウ. 北勢きらら学園との交流会

本校の校区内にある「北勢きらら学園」との交流を行いました。生徒会を中心とした呼びかけに約60名の生徒が参加しました。ゲーム等での交流を中心に行い、お互いの交流を深めることができました。



#### (2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

○今年度、コミュニティスクール（運営協議会）が発足し、地域で活躍されている委員のみなさんに中学校の様子を知っていただく機会が増えました。コミュニティスクールでは生徒の活動の参観や学校からの状況について説明を行い、ご意見をいただきました。

コミュニティスクールの報告をホームページに掲載し、保護者をはじめ多くの方々に知っていただくことができました。

○学校自己評価においても「大池中の子どもたちは、自分の力を発揮して、学習や様々な活動に意欲的に参加している」「大池中では、子どもたちを授業、行事、部活動等の中で個性を生かした指導を行っている」などの項目で、保護者から好評価を得ることであります。

### 3 今後に向けて

#### (1) 生徒の現状から見えてくる課題

授業や行事の参観を通して、運営協議会の委員さんからは、「大池中の生徒さんは、落ち着いた環境で学習にも熱心に取り組んでいる」「あいさつをしっかりと覚えてたいへん気持ちがいい」「地域行事にも積極的に参加してくれて地域とのつながりを感じる」といったお褒めの言葉を多くいただきました。課題としては、「スマホの使用時間の多さとそれに伴うトラブル・家庭学習時間の少なさについては、小学校や保護者との連携が必要である」「不登校生徒数の多さとその対策について」といったことがあげられました。教職員内でも子どもたちの困難さに立ち向かう力が年々弱まっていることを課題として共有し、来年度以降も、課題を克服できるよう努力し続けていく必要があると考えています。

#### (2) 教員の参画と運営協議会の組織について

本校では、今年度より運営協議会が組織されました。学校側からは、校長・教頭に主幹教諭を加えたこともあり、運営協議会の取り組みについて一部教員の中にも定着しつつあります。今後の課題としては、教員ひとり一人の参画意識を高めることで、より主体的に地域関係者と連携し、計画・実施できるようにと考えています。

本校では、この運営協議会を生徒の豊かな成長を促進するための重要な方策として、先進校の取り組みを参考にしながら、大池中学校区に根差した独自のスタイルを確立させていくために、今後も運営協議会委員のみなさまのご協力をいただきながらさらに前進させていきます。

別紙B

平成30年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 大池中 学校

委員長 大谷 建二

校長 田中 久登

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回運営協議会（7日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観</li> <li>・委員の委嘱の委嘱</li> <li>・会則、コミュニティスクールについて</li> <li>・今年度の活動について</li> </ul>
6		
7	第2回運営協議会（3日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観</li> <li>・学校の様子への報告及び意見交換 など</li> </ul>
8		
9	第3回運営協議会（13日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育祭参観</li> <li>・参観後の感想および意見交換</li> </ul>
10		
11	第4回運営協議会（2日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭参観（午前・・・合唱コンクール） （午後・・・展示、ステージ発表）</li> <li>・参観後の感想および意見交換</li> </ul>
12		
1		
2	第5回運営協議会（18日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区防災講演会参観</li> <li>・学校自己評価および学校経営・運営について 学校の様子への報告及び意見交換・情報交換</li> </ul>
3		